

大歳青少年協だより

平成30年2月15日
第57号
大歳地区青少年健全育成協議会
会長 馬越 帝介

ザ・チャレンジ大歳お100姓さん（稲刈り 10月12日実施）

子どもたちに農業体験を通じて、命の大切さや収穫の喜びを味わってもらいたいとの趣旨で、大歳地区青少年健全育成協議会が行っているものです。今年も大歳小学校近くの田んぼをお借りして、地域の方にご協力いただきながら、大歳小学校5年生の総合的な学習の中で実施しました。

田植えを6月15日に実施し、稲刈りを10月12日に実施しました。初めて体験する子どもも多く、ワクワクしながら取り組む姿が印象的でした。

収穫したお米は、大歳小学校5年生と田植えにご協力をいただいた皆さんで会食を行い、美味しくいただきました。



大歳子ども将棋教室（青少協こども講座）

大歳地区青少年健全育成協議会の活動の一つに、「大歳子ども将棋教室」があります。子どもたちに日本の文化「将棋」の心や技を学んでもらおうと、地域の方々が先生となって年間を通じて将棋教室を開催しています。地域の方々の協力により、今年で教室を開催して10年目を迎えることができました。中学生プロ棋士の藤井聡太さんの活躍もあり、受講生は20名以上と大歳にも将棋ブームが到来しています。子どもたちは年々素晴らしい成長をみせています。



裏面に続く

鴻南中学校 地域と連携した特色ある取り組み

地域の皆様方にはいつもたいへんお世話になっています。今年度の取組の一部を紹介します。

校長 山崎 伸介

地域協育ネット 少年リーダーズ活動（7月・11月・2月）

本校は、山口県警察署が主催する「少年リーダーズ活動」に毎年参加しています。本年度は、1年130名、2年211名、3年214名の合計555名の生徒が参加し、学期末テストの最終日の午後、2学年ずつ、C&C活動（万引き防止）や自転車点検、地域の環境美化活動（神社・駅などの清掃）などに取り組んでいます。



地域協育ネット あいさつ運動（毎月 第1月曜日）

本年度より、地域協育ネットの一環として、地域に貢献するという観点から毎月第1月曜日に中学生が小学生の通学時間帯に通学路に出向きあいさつ運動を行っています。学年ごとにボランティアを募り、4月から、両小学校区でのべ102名の生徒が参加しています。大歳地区では、大歳小学校の正門前で実施しています。



地域協育ネット YKB・OKBへの参加（7月・12月）

7月24日（月）～16日（水）と12月25日（月）・26日（火）に、吉敷地域交流センターでYKB（吉敷交流勉強会）が、大歳地域交流センターでOKB（大歳交流勉強会）が開催されました。5日間でのべ80名の生徒が参加し、学習を通して、小学生との交流を図り、様々なことを学びました。



職場体験学習の実施（9月）

9月21日（木）・22日（金）の2日間、本校2年生が山口市内を中心に106ヶ所の事業所に分かれ、職場体験学習を実施しました。職場で働くことを体験することにより、生徒たちは、働くことの意義、職場での礼儀やコミュニケーションの大切さを身をもって学ぶことができました。日頃の学校生活で得ることのできない貴重な体験をし、充実した2日間になりました。



地域協育ネット PTA教育モニター会議の開催（6月・2月）

地域と学校が一体となり、子どもの育ちを見守るという趣旨のもと、毎年2回教育モニター会議を実施しています。地域にある店舗の店長さんをはじめ、山口警察署生活安全課、維新公園交番、少年安全サポーター、各地域の主任児童委員、高等学校・小学校の生徒指導担当教員および中学校PTA役員に参加いただき、中学校教員とともに、それぞれの立場から情報交換をし、現状把握および意見交換を行い、地域の子どもの見守り活動に役立てています。



その他、中学校では、**思春期子育て体験学習（9月）、防災避難・引渡し訓練（11月）**など、毎年実施し、中学校の学習活動や体験活動で地域の方々にたいへん協力いただいています。

